

短期大学部

保育科 推薦入学試験 3期（自己推薦）「小論文」論題

時間：60分

〈平成二十九年度〉

次の文章を読んで、後の設問に答えなさい。

「いきいきしさ」

子どもの友となるに、一番必要なものはいきいきしさである。必要というよりも、いきいきしさなくして子どもの傍にあるは罪悪である。子どもの最も求めている生命を与えず、子どもの生命そのものを鈍らせずにおかないからである。

あなたの目、あなたの声、あなたの動作、それが常にいきいきしていなければならないのは素より、あなたの感じ方、考え方、欲し方のすべてが、常にいきいきしているものでなければならない。（後略）

（倉橋 惣三 『育ての心』 フレーベル新書 1976年初版）

【問題】

筆者は、子どもの傍らにある保育者は常にいきいきしてはならないと述べています。

“いきいきしている保育者”とはどのような保育者か、筆者の考えを参考にしながらあなたの考えを述べなさい。

（600字以内・横書き。小論文の題の記入は不要です。解答用紙の一行目から小論文を書きだしてください。）

歯科衛生科 推薦入学試験 「小論文」論題一覧

(平成29年度)

時間：60分

字数：600字以内

論 題	
1期	「あなたが目指す歯科衛生士とは」について600字以内で書きなさい。
2期 (自己推薦)	「歯科衛生士のコミュニケーション能力の重要性」について600字以内で書きなさい。
3期 (自己推薦)	「未来の歯科衛生士像」について600字以内で書きなさい。

歯科衛生科 AO 入試 「小論文」論題一覧

(平成29年度)

時間：60分

字数：600字以内

論 題	
2期	「歯周病予防の重要性について」600字以内で書きなさい。

- 1 作業の反復の中で、高価な作品が出来あがること。
 - 2 作業の反復の中で、職人の気息がしだいに整ってくること。
 - 3 作業の反復の中で、さまざまな変化に富んだ意匠があらわれること。
 - 4 作業の反復の度合いと熟達の度合いには、相関性を期待してはならないこと。
 - 5 作業の反復の中で、腕や手さばきが磨かれ、熟練、熟達が見られるようになること。
- 問七
次の1～5の中で、本文の内容に合致するものにはA、合致しないものにはBを記せ。
- 1 「用の美」は、才能豊かな芸術家にして初めて生み出すことができるものである。
 - 2 工人の技能には技術・技術・技巧という三重の意味があり、柳宗悦はそれぞれを等しく重視し、尊重している。
 - 3 工場の工人が「自作工」から「雇用工」になると、手仕事としての「腕」や「確かさ」は機械によって表現されるようになる。
 - 4 実用性、多量性、廉価性の三要素を有するだけでは、個人の「技能」や「技法」を示した仕事とはならない。
 - 5 生活から遊離した飾り物も、病的なまでに精巧、複雑に制作されることにより、「用の美」に至りつへてはならない。

二

問一
1 だ
2 た
3 だ
4 た
5 われる

問二
A B C D E

問三
I II III

問四
I II III

問五
I II III

問六
1 2 3 4 5

問七 (AかBで解答)
1 2 3 4 5

一

問一 (番号で解答)
ア イ ウ エ オ

問二
A B C D E

問三
A B C D E

問四
A B C D E

問五
A B C D E

問六
A B C D E

問七
A B C D E

問八
1 2 3 4 5

問九 (AかBで解答)
1 2 3 4 5

平成二十九年入学試験問題解答用紙

国語

注 意

※本紙は、解答用紙の所定の欄に明確に記入すること。
終了後は、解答用紙は問題の欄上に伏せて置くこと。

志望学科名	
科	
受験番号	
氏 名	

保育科 社会人特別選抜試験「小論文」論題一覧

(平成29年度)

時間：60分

字数：600字以内

論 題	
1期	<p>乳幼児期は、人間形成の基礎を培う重要な時期です。子どもが自己を十分に発揮し、心身ともに健全に育つためには、乳幼児期にふさわしい生活を送ることが必要です。</p> <p>ここで言う“乳幼児期にふさわしい生活”とは、どのような生活か、具体的に例を挙げながら、あなたの考えを述べなさい。</p> <p>*600字以内、横書きで解答用紙の1行目から書いてください。論文題名の記入は不要です。</p>

歯科衛生科 社会人特別選抜試験「小論文」論題一覧

(平成29年度)

時間：60分

字数：600字以内

論 題	
1期	<p>「超高齢社会と少子化」について600字以内で書きなさい。</p>